

## 平成27年度冬における道の節電「集中対策」の取組について

### 1 平成27年度冬における道の節電「集中対策」（12月～3月）の取組実績

道では照明やパソコン、OA機器や家電製品関係の節電を中心に、平成22年度における使用最大電力の7%以上の削減を目標（国の数値目標はなし）に取組を実施した結果、全庁では、▲15.1%の削減となった。

区 分	最大需要電力 (kW)					使用電力量 (kWh) 対H22年12月 ～H23年3月 削減率 (%)
	H22年 (A)	H27年12月 ～H28年3月 (B)	(C) ((B)-(A))	H27年12月 ～H28年3月 削減率 (%) (C)/(A)	(参考) H26年12月 ～H27年3月 削減率 (%)	
本 庁 舎 等	1,577	1,286	▲ 291	▲ 18.5	▲ 21.2	▲ 17.5
別 館 庁 舎	792	634	▲ 158	▲ 19.9	▲ 19.7	▲ 14.2
部 所 属 出 先 機 関	1,737	1,339	▲ 398	▲ 22.9	▲ 20.7	▲ 10.3
病 院 ・ 診 療 所 等	2,378	2,126	▲ 252	▲ 10.6	▲ 11.3	▲ 4.7
総合振興局・振興局（出先機関を含む）	4,955	3,789	▲1,166	▲ 23.5	▲ 21.9	▲ 23.5
空 港	529	482	▲ 47	▲ 8.9	▲ 12.3	▲ 5.7
企業局（工業用水道関連施設等）	1,036	995	▲ 41	▲ 4.0	▲ 3.4	▲ 1.7
教育庁（道立学校等）	24,934	21,686	▲ 3,248	▲ 13.0	▲ 11.2	▲ 10.6
警 察 本 部	5,420	4,484	▲ 936	▲ 17.3	▲ 17.8	▲ 15.0
計	43,358	36,821	▲ 6,537	▲ 15.1	▲ 14.0	▲ 12.3

注(1) 各出先機関を含む。

(2) 石狩振興局：本体は別館庁舎に含まれるため、ここでは所管出先機関のみ掲載。

(3) (B)の値(kW)は、平成27年12月から平成28年3月までの実績の最大値。

(4) 使用電力量(kWh)の削減率は、平成22年12月から3月までの総使用電力量と平成27年度同期間の総使用電力量を比較し算出。

### 2 道の節電「集中対策」の主な取組

- 執務室や廊下の照明の間引き、不必要な照明の消灯徹底
- パソコン等のOA機器の省電力機能の活用、待機電力の削減
- 電気ポット、冷蔵庫等の電気製品の使用抑制
- 自動販売機の運転時間の調整、照明の消灯
- 空調機器の室内温度を考慮した運転、エレベーターの一部休止

### 3 道の節電「集中対策」における課題（主なもの）

不要な照明の消灯や暖房抑制など実施可能な取組は既に実施しており、必要以上の取組により室温等が低下した場合等には、職員や生徒の健康管理や衛生管理上の問題が懸念されることなどが課題。